

# 八束のひろば

～八束公民館報 第20号～

発行：松江市八束公民館運営協議会 〒690-1404 松江市八束町波入2060 Tel(0852)76-3663 Fax(0852)76-3669

## クリーン&グリーン島



戦没者慰霊碑除草作業



救護施設「新生園」の皆さんとボランティア清掃活動の様子(大塚山公園)



花畑(門脇千秋さん)大根島郵便局前



「春・秋クリーン八束」活動の様子



道路沿線花づくり事業  
(八束・花と緑の島づくり協議会)



「地域の安全・安心は、  
ガーデニングから」

八束公民館 主任 板花 智明

今年、コロナ禍により外出を控え、季節の花や野菜などを植えたり、あるいは草取りなど自宅でガーデニング作業に励んだ方もいるのではないのでしょうか。

ガーデニングには、視覚などの五感を刺激し、ストレスを軽減する効果や、季節や天候に合わせて水や肥料を変えたり、温度管理に気を使ったりと、頭を使うことが多く、こうした一連の頭脳労働が認知症の予防にも効果があると言われています。さらには重いコンテナや土を運んだり、立ったり座ったりと体を動かす作業が多く、運動不足解消にも役立ち、健康的な生活を送るためのメリットもあります。

話は変わりますが、今回の館報の特集は「地域安全」です。仕事やボランティア活動の傍ら見守り活動などを行っている方々に、地域の防犯活動についてお話しをしていただきました。アメリカの犯罪学者ジョージ・ケリングが提唱した「割れ窓理論」という理論があります。軽微な犯罪も徹底的に取り締まることで、凶悪犯罪を含めた犯罪を抑止できるとする環境犯罪学上の理論で、ニューヨーク市などがこの理論で犯罪率を低下させました。

この理論では、見守り活動や取り締まりはもちろん大事ですが、花を植えたり、ごみを拾ったり、落書きを消すなど地域に住む人々が、街をきれいにし環境美化に取り組むことも、犯罪抑止につながるとされています。

公民館では、花壇整備をはじめ旧公民館・大塚山周辺のごみ拾い、戦没者慰霊碑周りの除草作業、地域全体の取り組みとして春と秋のクリーン八束などを通して環境美化に努めています。皆さんが植えた花や野菜、草取りをした庭も地域の景観の美しさを維持し、美しい街を印象づけ、結果、犯罪抑止に地域の安全のために役立っているのです。

日々の暮らしの中で「安全・安心」に暮らせることは誰もが願うところです。ボランティアの方々のような見守り活動でなくとも、ガーデニングを通して地域の美しさを維持し、そして「安全・安心」という花を咲かせていきましょう。



特集  
第8回  
座談会

『みんなで作ろう  
安全な八束町』

八束地区には、「八束地区地域安全推進員」「青パト隊」「福祉推進員」「見守りボランティア」など、地域の安全安心に協力いただいている方が多数いらっしゃいます。高齢者の安全確認や、子ども達の登下校など、地域の安全は自分たちで守ろうという取り組みです。この度、ご協力いただいている皆さんと「地域の安全」をテーマに対談しました。



左二人目から米山正行さん、竹谷文雄さん、門脇太さん、柏木方江さん

【高齢者の安全安心】

濱崎：八束町には、65歳以上の高齢者のみの世帯が約200世帯あります。（地区社協調べ）多くの方が住み慣れた地域で過ごしたいと感じておられると思います。が、高齢者の方とお話をされて不安や心配事など感じられるこ



門脇 太さん

ともあるのではないのでしょうか。柏木：デイサービスでの作品を見せていただいたり、お天気だったり身体の調子などの色々なお話を伺う中で買物やごみ出しが不便なようです。金融機関も遠く移動手段に困ると聞きました。今は様々な特殊詐欺もありますから不安に思っておられる方も多いと思います。特に一人暮らしの方からよく耳にします。門脇：フリーダイヤルの電話が、よくかかっていると聞きます。なかなか切ることができなくて、対応に困るようです。フリーダイヤルからの電話はセールスな

【子ども達の安全を守る】

濱崎：子ども達の様子はどうか。登下校中、気になることなどないですか？米山：八束駐在所勤務が5年目になります。日頃の声かけや見守りのおかげで子ども達の交通安全や防犯の意識は高くなったよ

号なら出ないとか、業者かな？と感じたらすぐに切った方がいいと思います。米山：戸別訪問では防犯と交通指導を主にしていますが、訪問することで「駐在さんが来られると安心する」と聞くことがあります。安全だけでなく安心も求められていると感じています。竹谷：地域の高齢者はとにかく元気ですね。畑仕事やカラオケなど80歳を過ぎても現役です。いつでも元気に過ごしていただきたいので、日常の変化や問題に気づき、高齢者などの孤立を防ぐためにも見守り活動は重要だと思います。



柏木 方江さん

うに思います。また、しっかりと手を挙げて横断していますが、まだ子どもですから時々安全確認が不十分な場合がありますので、車の方も十分に気を付けなければならぬと思います。柏木：私も長らく大根島郵便局に勤務していますが、横断歩道で停止すると渡り終えた時に笑顔でお辞儀をしてくれます。運転する側は停止するのは当たり前ですが、さわやかな気持ちになり、一層運転に気を引きしめていこうという気持ちになります。

【見守り活動の良さ】

濱崎：見守り活動といっても負担になることもあるかと思いますが、

竹谷…子ども達からはパワーをもらえますね。終業式の朝はみんな嬉しそうに足取りも軽く…。始業式は逆に足取りが重い気がします。ただ、班長さんが元気に挨拶する班は下級生も必ず挨拶をしてくれます。子ども達とのコミュニケーションの一つです。また、私は都市部から移ってきましたから、顔見知りが増え、地域の間関係が広がりました。成果が出るとか目に見える活動ではないですが、やりがいを感じます。負担と買ったことはないですね。

この活動をしていて良かったなと思うことは何でしょうか。  
この活動をしていますので、負担にはならないです。



竹谷 文雄さん

門脇…高齢者や一人暮らしの方への声かけで「話かけてくれてだんだんね。」と言われ、喜んでもらえました。特別な声かけをするわけはありませんが、お互いの顔が見えて、会話ができる活動なので安心されるのだと思います。仕事中や合間に声掛け



などしてきますので、負担にはならないです。

【安全な町をみんなで作る】

濱崎…特別に何かをするというより地道な活動が重要ですね。

それでは、八東町がより安全で安心な地域になるためには、今後どのような取り組みが必要だと思いますか？

柏木…外灯が無く暗い道があります。防犯のためにも確認してもらおう

門脇…防犯カメラの設置をお願いしたいです。細い道でもスピードを

出す車があります。通学路や大きい通りにもあるとより安全だと思います。各家庭では子ども達に「気をつけて」の一言を伝えてほしいです。また、近所に行く、ごみ出しなどちょっとした時間でも鍵かけをお願いします。これから暑くなると窓を開けることも多いので、空き巣が増えるとも聞きました。各家庭で注意してもらえるといいですね。

竹谷…今のところ、町内で大きな事故や事件は少ないと思います。めぐまれた環境の中では気が緩み緊張感が薄れてしまいがちです。車に防犯のステッカーを装着して走るだけでも不審者などの抑止になります。日ごろの活動を重ねていくことが地域安全に繋がっていくと思います。

米山…「地域の安全は地域で守る」という意識が大切だと思います。そのためにも、活動の裾野を広げていく必要があります。毎日

は出来なくても、数週間に一回、



米山 正行さん

濱崎…仕事をしながら、農作業をしながら、犬の散歩をしながらなど気軽にできることが見守りです。地域の「目」が増えることで防犯にも繋がります。自分たちの地域は自分たちで守り、八東町がいつまでも安全な地域であるよう皆様の協力が必要です。少しの時間でもご協力いただければ、公民館までお知らせください。一緒に安全な八東町を作りましょう。本日はお忙しい中、ありがとうございました。

数か月に一回でも参加してもらえる活動にし、八東町全体で安全な町にしていきたいでしょう。



濱崎 深雪主事

- 《座談会 メンバー》
- ① 八東子ども安全対策連絡会会長  
八東地区地域安全推進員会会長  
竹谷 文雄(入江)
  - ② 堀園芸 八東地区地域安全推進員  
八東青パト隊 門脇 太(波入)
  - ③ 大根島郵便局勤務 亀尻地区福祉推進員 柏木 方江(亀尻)
  - ④ 松江警察署八東駐在所巡査長 米山 正行(亀尻)
  - ⑤ 八東公民館主事 濱崎 深雪



# 活動について



まちづくり部長  
安部吉輝

まちづくり部の活動の一つに伝統芸能事業があります。全国で唯一、八束町に受け継がれているとされる島芝翫節という伝統芸能があります。ご存知でしょうか。

島芝翫節は、江戸時代の歌舞伎役者・中村芝翫や嵐璃寛、市川門之助らの芸風をたたえた民謡で大阪歌舞伎俳優によって出雲地方に伝えられたといわれています。現在、門脇弘子会長（波入）を中心に保存会のみなさんが、学校と連携してクラブ活動などで継承活動を行っています。活動を通して

- (1) 子どもから高齢者までの幅広い世代が関わることでより新たなつながりが形成され、住民同士の結びつきも強まる。
- (2) 子どもたちは地域とのつながりや信頼できる大人とのなか



朝ヨガ



文化祭 島芝翫節



読み語り



島弁保存会

かわりを通して、心豊かにたくましく成長していく。  
(3) 住民一人一人の活躍の場を創出し、地域に活力を生み出すことができる。

(4) 地域の良さや大切さが再認識され、ふるさとへの愛着や誇り、帰属意識も生まれる。

(5) 地域と協働した教育活動は、地域の担い手の育成につながる。などなど…

このように伝統芸能を伝承していくという一つの事業からじつは、地域づくりにとってはたくさんのプラス面があります。

今年度もまちづくり部では、特に先述した(1)の新たなつながり、そして結びつきが生まれるような、そんな事業を展開していきたいと思えます。そのためには、まずは集うことが必要です。みなさんの積極的な事業参加をお待ちしております。



八束っ子育成部長  
建田浩司

今年度から新しい学習指導要領が始まりました。リーフレットには「生きる力 学びの、その先へ」という言葉があります。「学校で学んだことが、子供たちの『生きる力』となつて、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。」「これからの社会が、どんなに変化して予測困難になつても自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。」という願いが込められています。

また、島根県の「しまね教育魅力化ビジョン」には、子どもたちの「生きる力」を身につけるため

には学校だけで育まれるものではなく、学校・家庭・地域がそれぞれ連携・協働していくことが不可欠としています。

育成部のモットーの「地域の宝である子どもたちを地域全体で育む」にもあるように今まさに、地域の力が必要とされているときではないでしょうか。

これからの社会は、人生100年時代といえる長寿化、超スマート社会（Society5.0）の到来に向け、AIをはじめとする急速な技術革新やグローバル化の一層の進展など、子どもたちを取り巻く環境の変化は複雑で予測困難となつてきています。

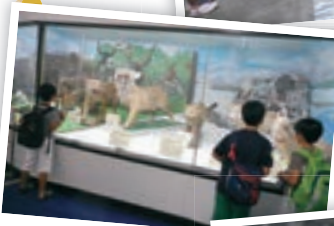
子どもたちが、それぞれに思い描く幸せを実現できるよう地域の方で子どもたちを育てていきたいと思います。



恵方巻き



すいか割り



津山社会見学



津山社会見学

# 令和2年度 専門部の



スポーツ振興部長  
萩原 治

今年の夏に開催されるはずだった東京オリンピック・パラリンピックは、新型コロナウイルスの影響により、来夏まで延期となりました。緊急事態宣言中は、屋外での身体活動は自粛され、代わりに部屋の中で行う「おうちトレーニング」が話題となりました。解除後は、屋外でウォーキングやランニングなどをする人を見かけるようになり、改めて運動（スポーツ）をすることのありがたさを感じた人もいのではないでしょうか。

昨年度、松江市では、「する」「みる」「ささえる」の3つの視点で「スポーツでつくる『幸せなまち』」を基本理念とするスポーツ

推進計画が策定されました。

物質的な豊かさよりも精神的な豊かさを求める傾向が急速に高まる中、スポーツは、精神的な充足はもちろん、健康増進や地域復興など様々な社会課題への有効性が期待されています。

今年度もスポーツ振興部では、体育協会と連携し、子供から高齢者までスポーツを通じて体を動かすことの楽しさや日ごろの健康づくり、運動に取り組むきっかけづくり、さらには参加者同士の交流の輪が広がることを期待し、より一層地域の輪づくりを推進していきたいと思えます。多くのみなさんのご参加をお待ちしております。

### （主な事業予定）

- 7月 ダイヤゾーンボール教室
- 11月 ソフトボール大会
- 2月 ソフトバレーボール大会
- 卓球大会



市民体育祭バレーボール大会



しおかぜ駅伝



健康長寿部長  
橋 一秀

人生100年時代といわれ長寿化する近年、年をとっても日々元気である秘訣は、「きょういく」と「きょうよう」、そして「ちよきん」だそうです。

「きょういく」⇒今日、行くところ  
「きょうよう」⇒今日、する用事が  
あること  
「ちよきん」⇒貯筋・筋力を維持すること

何も出かける必要はなくても、毎日何かしら用事を作って外出する。そしてそこで逢った誰かに関心を持ちたり、言葉を交わしたり、新しい情報を得たり…

とはいっても…そんなときこそ以下の事業に参加してみてください。

●ふれあい訪問活動  
福祉推進員・民生委員がひとり暮らしの高齢者のお宅を訪問し、声掛けを行っています。

●なごやか寄り合い事業「どげな会」  
高齢者の生きがいや健康の維持

増進を図ることを目的としており、各地区で毎月開催しています。

### ●健康教室

健康に関する知識の醸成と、その動機付けを目的として年4回実施しています。

### ●ごだっしやいねお寺カフェ

絆の増進を図り、ひいては心の健康を目指すとするもので、観音寺を会場に月1回開催しています。

### ●その他

「敬老のつどい」「健康福祉まつり」「グラウンドゴルフ大会」・「男の料理教室」・「そば打ち体験」・「子育て支援事業（わいわいサロン）」など

健康長寿部は、地区社会福祉協議会と連携し、「住民同士の支え合い・助け合いにより安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して事業を進めています。

多方面にわたるこれらの活動は、地域のみなさんの参加・参画が事業成否の鍵となります。多くの参加・参画をお待ちしております。地域全体で住民主体の「福祉でまちづくり」を目指して一緒に活動していきましょう。



そば打ち教室



大山ウォーキング



お寺カフェ



どげな会



### 令和2年度 八東公民館 運営協議会委員

顧問	顧問	監事	監事	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副会長	副会長	会長						
足立	門脇	吉田	竹谷	池田	門脇	柏木	松本	豊島	岡本	門脇	門脇	安部	建部	萩原	渡部	渡部	渡部	門脇	橘野	梶野	葛西	松本	渡部	池田	柏木	竹谷	安部	安部
利康	康道	崇雄	文雄	利均	浩篤	千徳	倫一年	美子	登紀	美勇	延喜	邦雄	浩司	天治	耕津	建志	一繁	由秀	秀佳	秀也	修忍	昭樹	昭一	昭保	昭徳	昭輝	昭敏	昭樹
人雄	道道	崇雄	文雄	利均	浩篤	千徳	倫一年	美子	登紀	美勇	延喜	邦雄	浩司	天治	耕津	建志	一繁	由秀	秀佳	秀也	修忍	昭樹	昭一	昭保	昭徳	昭輝	昭敏	昭樹

八東公民館の運営については、地区内の関係機関、団体の代表者等で構成される八東公民館運営協議会を指定管理者とする指定管理制度（平成二十二年より）により行われています。

八東公民館運営協議会は、事業計画、予算および事業実施、決算等について審議決定します。また、八東公民館の事業を効果的に運営するために四つの専門部を置いています。

各専門部は、地域課題の解決にむけた公民館事業の企画立案、実施し、住民主体で進める公民館運営の柱として機能しています。

### 八東公民館運営協議会

会長 安部 敏樹 (江島)  
副会長 安部 吉輝 (二子)  
" 竹谷 昭徳 (入江)

#### 健康長寿部

部長 橘 一秀 (入江)  
副部長 門脇 繁 (遅江)

- 地区社会福祉協議会事業
- 健康福祉事業

#### スポーツ振興部

部長 萩原 治 (入江)  
副部長 岡 登勇 (波入)

- 体育協会事業
- ニュースポーツ教室

#### 八東っ子育成部

部長 建田 浩司 (波入)  
副部長 竹谷 文雄 (入江)

- 青少年健全育成事業
- 子ども安全対策事業
- 健全育成事業
- 八東子ども広場事業
- 読書活動の推進
- ジュニアリーダー研修

#### まちづくり部

部長 安部 吉輝 (二子)  
副部長 池田 均 (遅江)

- まちづくり
- 人権教育研修
- 成人講座・研修
- 伝統文化事業の継承
- 歴史文化事業
- 文化祭
- 文化講演会
- 防災・地域安全の推進
- サークル活動の推進
- 環境美化(市民憲章)活動
- 広報活動

#### 公民館職員



体育施設担当 安部美代子 事務員  
濱崎 深雪 主事  
太田美喜子 主事  
板花 智明 主任  
池田 均 館長

### 令和2年度 八東地区各種団体役員

自治会連合会 会長 安部 吉輝 副会長 松本 忍	地域安全推進員 会長 竹谷 文雄 副会長 渡部 昭博	社会福祉協議会 会長 橘 一秀 副会長 吉岡 敏弘	民生児童委員協議会 会長 池田 均 副会長 安部 吉輝	体育協会 会長 萩原 治 副会長 竹谷 広行	更生保護女性会 会長 渡部 天津子 副会長 野島 京子	高齡者クラブ連合会 会長 渡部 建志 副会長 藤井 伸士	松江市消防団八東方面団 団長 竹谷 眞治 副団長 中村 勢次郎	" 川上 徳代	交通安全協会・ 交通安全対策協議会 会長 門脇 篤 副会長 門脇 繁	人権教育推進協議会 会長 渡部 耕二 副会長 竹谷 州代	交通安全対策協議会 会長 門脇 篤 副会長 門脇 繁	青少年健全育成協議会 会長 建田 浩司 副会長 竹谷 昭徳	八東学園PTA 会長 門脇 浩一 副会長 池内 忍	子ども安全対策連絡会 会長 竹谷 文雄 副会長 " 宮田 洋美	副会長 門脇 浩一	" " 宮田 洋美
--------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	---------------------------------------	---------	---	------------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------	-----------	-----------

令和元年度 八束公民館 決算書

Table with columns: 費目, 決算額, 説明. Includes rows for 市費 (指定管理料, 委託料, 公民館費, 寄付金, 受講料, 使用実費, 雑収入, 繰越金) and 地元費 (受講料, 使用実費, 雑収入, 繰越金). Total: 26,784,328.

Table with columns: 費目, 決算額, 説明. Includes rows for 人件費 (職員給料), 管理費 (複合施設), 事業費 (総務部, 青少年部, 文化部, 市民憲章推進費, 社会人権教育事業費, 健康福祉部, 地域活動費, 読書活動費, 研修活動費, 総合補償費), 予備費. Total: 25,044,376.

差引残額1,739,952

令和2年度 八束公民館 予算書

Table with columns: 費目, 予算額, 説明. Includes rows for 市費 (指定管理料, 委託料, 公民館費, 寄付金, 受講料, 使用実費, 雑収入, 繰越金) and 地元費 (受講料, 使用実費, 雑収入, 繰越金). Total: 28,080,000.

Table with columns: 費目, 予算額, 説明. Includes rows for 人件費 (職員給料), 管理費 (複合施設), 事業費 (総務部, 青少年部, 文化部, 市民憲章推進費, 社会人権教育事業費, 健康福祉部, 地域活動費, 読書活動費, 研修活動費, 総合補償費), 予備費. Total: 28,080,000.

差引残額 0

[所管：市教育委員会生涯学習課]

令和元年度 八束体育施設 決算書

Table with columns: 費目, 決算額, 説明. Includes rows for 市費 (指定管理料), 地元費 (利用料), 雑収入. Total: 12,121,948.

Table with columns: 費目, 決算額, 説明. Includes rows for 人件費 (給料), 管理費 (消耗品費, 燃料費, 印刷製本費, 通信運搬費, 光熱水費, 修繕費, 使用料及び賃借料, 保険料, 原材料, 委託料, 自動販売機電気料, 自動販売機等設置使用料, 手数料). Total: 12,121,948.

差引残額 0

令和2年度 八束体育施設 予算書

Table with columns: 費目, 予算額, 説明. Includes rows for 市費 (指定管理料), 地元費 (利用料), 雑収入. Total: 12,555,200.

Table with columns: 費目, 予算額, 説明. Includes rows for 人件費 (給料), 管理費 (消耗品費, 燃料費, 印刷製本費, 通信運搬費, 光熱水費, 修繕費, 使用料及び賃借料, 保険料, 原材料, 委託料, 自動販売機電気料, 自動販売機等設置使用料, 手数料). Total: 12,555,200.

差引残額 0

[所管：市政政策部スポーツ課]

# 中村元博士が残した『慈しみあふれる言葉』を紹介します②

松江市出身でインド哲学・仏教学の世界的権威、中村元博士が残した慈しみあふれる言葉を、八東町中央の「八東複合施設」正面玄関東横にある掲示板で毎月紹介します。掲示内容は「中村博士自身が述べた言葉」の中から、中村元記念館の笠原愛古学芸員が選び、公民館で書道を学ぶ「中央書道サークル(橘淳子代表)」のメンバーが中心となって毛筆でしたためます。



令和二年四月掲示

一年おくれたとて  
一生に関係はしない

中村元のことば

【出典・解説】

中村元が、中学一年の時に書いた文にあることば。中学に入學後まもなく病気で一年間休學することになった。その頃に書いた文には、『：一年先に行つたとて後世に名を残す人は何人あるう。伊能忠敬はあの通り五十数歳からの晩學であつたが立派な績を残した。過去は過去。観念すべきだ。』と、日本全国を測量し、地図を作製した伊能忠敬に触れ、気持ちを切り替えて、将来を見据える中村少年の姿勢をみてとることができる。

令和二年五月掲示

時は命より重し

中村元のことば

【出典・解説】

中村元が、中学一年の時に書いた作文「時計」にあることば。『私の考へでは、「時は命より重し」と言ひたい。何故かと言ふと「：時は利用によつて徳にも罪にもなる。」故に、時は命より大切と言つても過言ではないと思ふ。』と記している。晩年の中村家の書齋には、「時は生命」と貼紙された本棚があつた。膨大な著作を遺された中村博士が生涯を通して時間を大事にされていたことがわかる。  
\*「時は生命」掲載写真は、『新装新版 中村元』(河出書房新社)より。

令和二年六月掲示

慈悲

中村元のことば

【出典・解説】

中村元の言う「他人の幸福をねがう心」。『いかなる時代、いかなる国においても、他人を益するはたらきは「善」とみなされ、これに反して他人を害するはたらきは「悪」とみなされている。それは純粹なすがたでは、「慈悲」と呼ばれるものである。—ある場合には、「慈」とは他人に楽しみを与えることであり、「悲」とは他人の苦しみを除き去ることであると解釈されている。—慈悲はあらゆる徳の根源といふことができるであらう。』

(中村元『構造倫理講座Ⅰ〈東洋〉の倫理』より。)

令和二年七月掲示

反省のころ

中村元のことば

【出典・解説】

『感謝のころは、自己に対する反省と一体になっているものである。反省して、自分が至らぬものであるということに気づくと、他人から受けた恩のありがたさがしみじみと感ぜられ、感謝の気持ちでいっぱいになる。だから、まず自らを省みる必要がある。—他人の過失を言ひふらしたりなどするのは、みっともないことである。ひとえに自身自身のことを反省せよ。』

(中村元『構造倫理講座Ⅱ〈生きる道〉の倫理』より。)

あ  
と  
が  
き

NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放映が、コロナ禍の影響で休止中ですが、明智光秀の生涯を描き、室町時代末期の天文十六年(一五四七)設定で始まりました。

ところで、私たちの住む八東町の島名は、いつ頃から大根島・江島と呼ばれるようになったのかはつきりしないようですが、八東町誌によると「麒麟がくる」設定五年前、天文十一年(一五四二)の文書に「大根島」の文字が見えるそうです。天文三年に織田信長五年に豊臣秀吉、同年の十一年に徳川家康が生まれ、翌年の十二年には種子島に鉄砲が伝来しています。大根島名が確認できる天文の世は、歴史上の人物を多く輩出するなど、日本の歴史の転換期と云えます。そうした時代に初めて大根島名が記録として残された意味は?… 少し故郷の歴史に興味が増えます。(池)